

令和7年度 東京都事業所防災リーダー優良企業

大規模事業所部門

卸売業・小売業

トヨタ L&F 東京株式会社

フォークリフトや物流機器の販売・整備を行うトヨタ L&F 東京株式会社は、従業員 350 名ほどが勤務する中、事業所防災リーダーが 23 名として登録。全社社内コミュニケーションツールやフォークリフトを活用した給電設備など、自社の強みを活かした防災対策を推進している。



管理部 広報採用グループ GL 池田 裕子さん
CSR・安全推進室 室長 井口 正喜さん
取締役常務執行役員 CSR・安全推進室 管理部 担当 高梨 幸洋さん
CSR・安全推進室 エキスパート 近藤 克実さん

社内コミュニケーションツールで実現する

災害時の一斉情報配信体制



事業所内での備蓄品を整備

当社では、従業員増加とサテライト勤務・フレックスタイム制の導入により、誰がどこにいるのか把握することが難しくなりました。そこで、社内コミュニケーションツールを活用し、災害時の早期帰宅指示や注意喚起を一斉配信できる体制を整備しました。気象庁や東京都の防災情報を CSR・安全推進室が収集し、全従業員へ即座に共有。風水害時には早めの行動判断につながりました。また、専用の安否確認システムで本人の安否と現在の状況を把握し、未回答者は防災リーダーが個別にフォローする運用としています。

フォークリフトを活用した給電設備で地域貢献を実現

災害時は「むやみに移動せず安全確保」を基本方針とし、必要に応じて事業所内で待機します。帰宅支援リュックは各部署・拠点で管理し、災害備蓄食料・水・簡易トイレなども確保しています。さらに当社は、フォークリフトを活用した給電設備を拠点に配備し、品川区と災害時の協力体制を構築しました。物流機器を扱う企業ならではの強みを活かし、停電時には地域への電力供給が可能です。本社 CSR・安全推進室を中心に各拠点へ担当者を配置し、消防署の訓練指導も取り入れながら、実践的な防災対応力の向上を続けています。



フォークリフトを活用した給電設備